中学2年　第5回　社会　定期テスト予想問題　年＿＿組　番＿＿　氏名＿＿＿＿＿＿＿＿

※答えはすべて解答用紙に記号で記入しなさい。

得点	／100

知識・技能（60点）

知技1 **明治維新について、次の問いに答えなさい。** 2点×10＝20点

(1)　1868年、明治新政府が天皇が神に誓うという形で示した、新しい政治の基本方針を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　大日本帝国憲法　　イ　五箇条の御誓文

ウ　王政復古の大号令　　エ　教育勅語

(2)　1869年、大名が治めていた土地と人民を朝廷に返させた政策を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　廃藩置県　　イ　地租改正　　ウ　版籍奉還　　エ　殖産興業

(3)　1871年、藩を廃止して全国に府と県を置き、中央から役人を派遣した政策を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　廃藩置県　　イ　版籍奉還　　ウ　王政復古　　エ　四民平等

(4)　1872年に出された、6歳以上の男女すべてに小学校教育を受けさせることを定めた法令を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　教育勅語　　イ　徴兵令　　ウ　教育基本法　　エ　学制

(5)　1873年に出された、満20歳以上の男子に兵役の義務を負わせた法令を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　学制　　イ　地租改正　　ウ　徴兵令　　エ　廃刀令

(6)　明治初期に欧米の文化や制度が取り入れられ、都市を中心に人々の生活が大きく変化したことを、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　殖産興業　　イ　文明開化　　ウ　富国強兵　　エ　大政奉還

(7)　『学問のすゝめ』を著し、人間の平等と学問の大切さを説いた人物を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　中江兆民　　イ　福沢諭吉　　ウ　内村鑑三　　エ　新渡戸稲造

(8)　明治政府が、経済を発展させて強い軍隊をもつことをめざしてかかげたスローガンを、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　文明開化　　イ　殖産興業　　ウ　富国強兵　　エ　尊王攘夷

(9)　1872年に群馬県につくられた、生糸を生産する官営の模範工場を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　八幡製鉄所　　イ　富岡製糸場

ウ　大阪紡績会社　　エ　長崎造船所

(10)　江戸時代の身分制度が改められ、すべての国民が平等であるとされたことを、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　兵農分離　　イ　士農工商　　ウ　四民平等　　エ　公地公民

知技2 **自由民権運動・立憲政治と条約改正について、次の問いに答えなさい。** 2点×10＝20点

(1) 1874年に民撰議院設立の建白書を政府に提出し、自由民権運動の口火を切った人物を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　大隈重信　　イ　板垣退助　　ウ　伊藤博文　　エ　西郷隆盛

(2) (1)の人物が1881年に結成し、フランスの思想の影響を受けた政党を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　自由党　　イ　立憲改進党　　ウ　立憲政友会　　エ　国民党

(3) 大隈重信が1882年に結成し、イギリス流の議会政治をめざした政党を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　自由党　　イ　立憲政友会　　ウ　立憲改進党　　エ　国民党

(4) 1885年に内閣制度をつくり、初代内閣総理大臣となった人物を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　板垣退助　　イ　大隈重信　　ウ　伊藤博文　　エ　大久保利通

(5) 1889年2月11日に発布された、天皇が国民に与えるという形をとった憲法を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　五箇条の御誓文　　イ　日本国憲法

ウ　教育勅語　　エ　大日本帝国憲法

(6) 1890年に初めて開かれた、衆議院と貴族院からなる議会を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　国会　　イ　枢密院　　ウ　帝国議会　　エ　元老院

(7) 1894年、イギリスとの交渉で領事裁判権（治外法権）の撤廃に成功した外務大臣を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　小村寿太郎　　イ　陸奥宗光　　ウ　岩倉具視　　エ　井上馨

(8) 1895年に結ばれた、日清戦争の講和条約を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　下関条約　　イ　ポーツマス条約

ウ　南京条約　　エ　日米和親条約

(9) (8)の条約で日本が得た遼東半島を、ロシア・フランス・ドイツが清へ返すよう求めてきたできごとを、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　三国協商　　イ　三国同盟　　ウ　日英同盟　　エ　三国干渉

(10) 1911年、アメリカとの交渉で関税自主権の完全回復に成功した外務大臣を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　陸奥宗光　　イ　伊藤博文　　ウ　小村寿太郎　　エ　井上馨

知技3 **中部地方と近代の文化について、次の問いに答えなさい。** 2点×10＝20点

(1) 中部地方の中央部に南北に連なる飛騨山脈・木曽山脈・赤石山脈をまとめたよび名を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　奥羽山脈　　イ　日本アルプス　　ウ　中国山地　　エ　筑紫山地

(2) 愛知県を中心に、三重県北部や岐阜県南部にまで広がる工業地帯を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　阪神工業地帯　　イ　京浜工業地帯

ウ　中京工業地帯　　エ　北陸工業地域

(3) 長野県の高原で、夏の涼しい気候を利用してレタスやキャベツの出荷時期を遅らせる栽培方法を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　促成栽培　　イ　抑制栽培　　ウ　近郊農業　　エ　二毛作

(4) 静岡県の牧ノ原などの台地で、生産がとくにさかんな作物を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　みかん　　イ　ぶどう　　ウ　茶　　エ　りんご

(5) 越後平野などの北陸地方で見られる、1年に米だけをつくる農業を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　二毛作　　イ　水田単作　　ウ　混合農業　　エ　酪農

(6) 愛知県の渥美半島などで、温室やビニールハウスを使って電照菊などを栽培する農業を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　近郊農業　　イ　焼畑農業

ウ　遠洋漁業　　エ　施設園芸農業

(7) 『吾輩は猫である』『坊っちゃん』などを書いた小説家を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　森鷗外　　イ　夏目漱石　　ウ　樋口一葉　　エ　島崎藤村

(8) 軍医として働きながら『舞姫』などを書いた小説家を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　夏目漱石　　イ　石川啄木　　ウ　森鷗外　　エ　正岡子規

(9) 「柿くへば鐘が鳴るなり法隆寺」の句を詠み、俳句と短歌の革新を進めた人物を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　与謝野晶子　　イ　石川啄木　　ウ　正岡子規　　エ　樋口一葉

(10) 破傷風の血清療法を発見し、日本の細菌学の基礎を築いた人物を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　野口英世　　イ　志賀潔　　ウ　鈴木梅太郎　　エ　北里柴三郎

思考・判断・表現（40点）

考1 **次の表1は、5つの都道府県の産業別就業者の割合と製造品出荷額を示したものである。これを見て問いに答えなさい。** 2点×7＝14点

【表1】産業別就業者の割合（%）と製造品出荷額

記号	第1次産業	第2次産業	第3次産業	製造品出荷額（億円）
ア	11.7	20.4	67.9	17,504
イ	0.4	15.4	84.2	72,029
ウ	2.1	32.7	65.2	478,946
エ	4.0	14.9	81.1	4,599
オ	2.6	33.7	63.7	39,411

※ア〜オは、青森県・東京都・愛知県・沖縄県・富山県のいずれかである。

(1)　表1の**ア〜オ**のうち、**愛知県**にあたるものを1つ選び、記号で答えなさい。

(2)　表1の**ア〜オ**のうち、**東京都**にあたるものを1つ選び、記号で答えなさい。

(3)　表1の**ア〜オ**のうち、**青森県**にあたるものを1つ選び、記号で答えなさい。

(4)　東京都で第3次産業の割合がとくに高くなっている理由として最も適切なものを、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　自動車工業などの重化学工業が発達しているから。

イ　稲作を中心とした農業がさかんだから。

ウ　企業の本社が集中し、商業や情報などのサービス業がさかんだから。

エ　鉱産資源の採掘がさかんに行われているから。

(5)　沖縄県でも第3次産業の割合が高くなっている理由として最も適切なものを、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　自動車工業などの重化学工業が発達しているから。

イ　温暖な気候を生かした観光業と、それに関連する宿泊・飲食などのサービス業がさかんだから。

ウ　稲作を中心とした農業がさかんだから。

エ　鉱産資源の採掘がさかんに行われているから。

(6)　愛知県を中心に広がる工業地帯では、製造品出荷額の約7割をある工業が占めている。その工業の種類を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　金属工業　　イ　化学工業　　ウ　機械工業　　エ　食料品工業

(7)　表1から読み取れることとして正しいものを、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　**ウ**は、製造品出荷額が5つの中で最も少ない。

イ　**イ**は、第2次産業の割合が5つの中で最も高い。

ウ　**オ**は、第3次産業の割合が5つの中で最も高い。

エ　**ア**は、第1次産業の割合が5つの中で最も高い。

考2 **次の資料1は、1873年から明治政府が実施した税制の改革についてまとめたものである。これを見て問いに答えなさい。** 2点×7＝14点

【資料1】1873年に始まった税制の改革のおもな内容

・土地の所有者を確定し、所有者に**地券**を発行する。
・税は、その年の収穫高ではなく（　**X**　）を基準として定める。
・税率は（　**X**　）の3%とする。
・税は、米などの作物ではなく（　**Y**　）で納めさせる。
・税を納めるのは、耕作者ではなく土地の所有者とする。

(1)　資料1の（　**X**　）にあてはまる語を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　地価　　イ　収穫高　　ウ　石高　　エ　地租

(2)　資料1の（　**Y**　）にあてはまる語を、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　米　　イ　現金　　ウ　労役　　エ　生糸

(3)　明治政府がこのような改革を行った目的として最も適切なものを、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　農民が納める税の負担をなくすため。
イ　大名の領地と収入を保護するため。
ウ　政府の財政収入を毎年一定にし、安定させるため。
エ　外国との貿易を拡大するため。

(4)　この改革の4年後の1877年、政府は税率を3%から2.5%に引き下げた。その理由として最も適切なものを、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　政府の財政に余裕ができたから。
イ　各地で改革に反対する一揆が起こったから。
ウ　米の価格が大きく上がったから。
エ　外国から引き下げを求められたから。

(5)　この改革によって税を納めることになったのはだれか。次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　実際に耕作している小作人　　イ　村全体
ウ　各藩　　エ　土地の所有者

(6)　資料1から読み取れることとして正しいものを、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　税は、その年の収穫高に応じて毎年変わるしくみになった。
イ　税率は（　**X**　）の3%と定められた。
ウ　税は、米などの作物で納めるしくみになった。
エ　税率は（　**X**　）の30%と定められた。

(7)　この改革が農民にとって負担になった点として最も適切なものを、次の**ア〜エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　凶作の年でも、決められた額の税を納めなければならなかったこと。

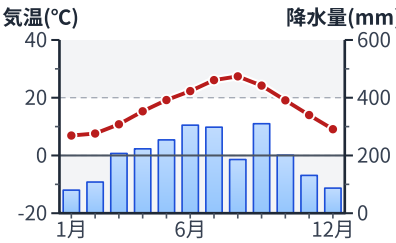
イ　土地を持つことが禁止されたこと。

ウ　税を納めるために、毎年新しい土地へ移住させられたこと。

エ　税率が毎年引き上げられたこと。

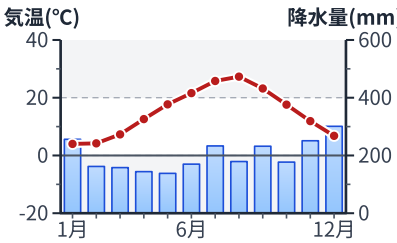
考3 **次　ア～　の雨温図は、金沢市・松本市・静岡市のいずれかのものである。これを見て　の　ウ　問いに答えなさい。** 2点×6＝12点

ア



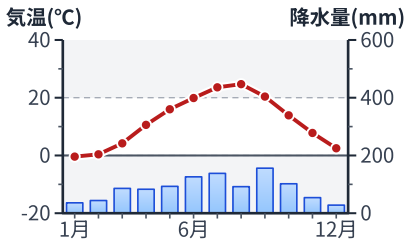
年平均気温 16.8℃／年降水量 2390mm

イ



年平均気温 15.0℃／年降水量 2401mm

ウ



年平均気温 12.0℃／年降水量 1038mm

(1)　**金沢市**にあたる雨温図を、**ア～ウ**から1つ選び、記号で答えなさい。

(2)　**松本市**にあたる雨温図を、**ア～ウ**から1つ選び、記号で答えなさい。

(3)　**静岡市**にあたる雨温図を、**ア～ウ**から1つ選び、記号で答えなさい。

(4)　中央高地（内陸）に位置する都市の気候の特色として最も適切なものを、次の**ア～エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　標高が低く、一年を通して気温が高い。

イ　冬の降水量が一年の中で最も多い。

ウ　一年を通して気温の変化がほとんどない。

エ　標高が高いため夏と冬の気温差が大きく、年降水量も少ない。

(5)　日本海側の気候に属する都市で、12月・1月の降水量が多くなる理由として最も適切なものを、次の**ア～エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　南東の季節風が太平洋の上で水蒸気をふくみ、山地にぶつかって雨を降らせるから。

イ　冬に台風が多く接近し、大量の雨を降らせるから。

ウ　北西の季節風が日本海の上で水蒸気をふくみ、山地にぶつかって雪や雨を降らせるから。

エ　冬に梅雨前線が長くとどまり、雨の日が続くから。

(6)　3つの雨温図から読み取れることとして正しいものを、次の**ア～エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア　**ア**と**イ**の年降水量の差は、500mm以上ある。

イ　**ウ**の年降水量は、**ア**の年降水量の半分以下である。

ウ　年平均気温が最も高いのは**ウ**である。

エ　**イ**は、7月の降水量が12月の降水量より多い。

解答用紙①（知識・技能）

年＿＿組　番＿＿　氏名＿＿＿＿＿＿＿＿

知技1	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
	(7)		(8)	
	(9)		(10)	

知技2	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
	(7)		(8)	
	(9)		(10)	

知技3	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
	(7)		(8)	
	(9)		(10)	

知識・技能　小計	／60

解答用紙②（思考・判断・表現）

年＿＿組　番＿＿　氏名＿＿＿＿＿＿＿＿

考1	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
	(7)			

考2	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
	(7)			

考3	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	

思考・判断・表現　小計	／40

合　計	**／100**